

イベント&ファンサービス情報



※イベントの時間・内容は変更となる場合がございます。HPにて最新の情報をご確認ください。

5/3金

前略、大とくさん presents
お笑いライブ&グリーティング

[出演] トム・ブラウン、原口あきまさ、や団

[時間] 1回目…14:08頃～ 2回目…17:12頃～

[場所] センターコート

5/4土

グランパスくん・トトまる
グリーティング

全3回、ボートレース蒲郡場内に
グランパスくんとトトまるが出発!!

1回目
[時間] 12:00頃～
[場所] モーヴィがまごおり

2回目
[時間] 15:00頃～
[場所] 競走水面前

3回目
[時間] 17:00頃～
[場所] 4F特別ラウンジ

5/4土

名古屋グランパスチアがやってくる!
チアとLet's PLAY!!

チアグラとゲーム
[時間] 13:00～13:20
[場所] 4F特別ラウンジ
[対象] 小学生

チアグラと踊ろう!
[時間] 13:30～14:00
[場所] 4F特別ラウンジ [対象] 小学生

チアグラフォトセッション
[時間] 16:30～17:00
[場所] 競走水面前
※実施場所は変更となる場合がございます。

5/5日

爆上戦隊ブンブンジャー
ショー

[時間] 1回目…11:11～ 2回目…14:08～

[場所] センターコート

5/5日

ちびっこ縁日

[時間] 11:00～17:00

[場所] 4F特別ラウンジ

[参加費] 1回につき50円

※写真はイメージです。

5/5日

次世代型ARスポーツ!
『DIDIM』に挑戦!

[時間] 11:00～17:00

[場所] 4F特別ラウンジ

[参加費] 無料

他にもイベントが盛りだくさん。詳しくは、ボートレース蒲郡HPをご覧ください。

BOAT RACE 蒲郡 発売日程		ボートウイング 発売 7:30 ~ プレミアムウイング 開場 10:00 ~																																		
5月		6月																																		
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2			
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
本場	創刊70周年記念中日スポーツ賞 第53回竹島弁天杯★				マンスリーBOATRACE杯 争奪戦★							日本財団会長杯争奪戦★							SG 場外発売	第2回愛知・名古屋アジア・アジアパラ大会協賛競走★																
場外発売	芦屋	三国	唐津	鳴門	芦屋																												児島	鳴門		
	常滑	福岡																																GII平和島	児島	
	津	児島	GIIレディースオールスター宮島	鳴門																														GIIIびわこ	GIII津	
	びわこ	平和島	津																															GIII三国	GII戸田	
	尼崎	尼崎	浜名湖	江戸川	戸田	戸田																												多摩川	常滑	
	宮島		丸亀	大村	常滑																													児島	宮島	
	丸亀	桐生			若松	GII下関																												児島	宮島	
						住之江	住之江																											丸亀	鳴門	
																																			GII住之江	GII下関

※発売日程および営業時間は変更となる場合がございます。最新の情報をご確認ください。
★ナイター ◆薄暮レース ♥女子レース
開門時間! ○…10:00 ●…14:15

BOAT RACE 蒲郡 ニュース

NO.2306

TAKE FREE ¥0

2024/4/24 発行



グランプリファイナリストの平本真之、
磯部誠がシリーズをけん引

創刊70周年記念中日スポーツ賞 第53回竹島弁天杯

5/1水 2木 3金 4土 5日 準優制

開門時間	5/1(水)~5/5(日)	第1Rスタート展示	第12R発売締切			進入固定競走
	10:00	15:00	初日・3日目 20:33	2日目・4日目 20:31	最終日 20:30	第7R

レース実況	5/1(水)	5/2(木)	5/3(金)・4(土)	5/5(日)
	17:00 ~ 21:00 JLC684	15:00 ~ 21:00 JLC684	17:00 ~ 21:00 JLC683	17:00 ~ 21:00 JLC680

無料バス	蒲郡駅南口発
	5/1(水)~5(日) 10:00 ~ 18:30

ボートレース蒲郡公式サイト [PC、スマホ] では全レースライブ&リプレイ無料配信!

舟券の購入は20歳以上の方に楽しんでいただけます。無理のない資金で、余裕をもってお楽しみください。

創刊 70周年記念中日スポーツ賞 第53回竹島弁天杯

5/1水 2木 3金 4土 5日

準優制



●全国勝率、2連対率は2024年前期を表示
●蒲郡成績は2021/6/1～2024/4/11
●最近の成績は2023/11/1～2024/4/11
●期替わり期間中のため、最近の成績のF・Lの記載なし

注意

当日までに事故、病気等により出場選手を変更することがありますのでご了承ください。
太字の「前回成績」はGI以上のレースを示します。

Table with columns for rank, registration number, name, age, club, year, national performance, performance in Watarai, recent performance, and F・L. It lists 35 athletes with their respective statistics.

Table with columns for rank, registration number, name, age, club, year, national performance, performance in Watarai, recent performance, and F・L. It lists 35 athletes with their respective statistics.

グランプリファイナリストの平本真之、磯部誠がシリーズをけん引

毎年恒例のゴールデンウィーク戦は「創刊70周年記念中日スポーツ賞 第53回竹島弁天杯」。

地元・愛知の強豪が集結して、今年は5月1日から5日間に渡って熱戦が繰り広げられる。

シリーズをけん引するのは平本真之と磯部誠だろう。ともに昨年SGグランプリでファイナルまで勝ち上がった2人。平本は昨年びわこのGII・秩父宮妃記念を制すなど4優勝。SGでも先に挙げたグランプリだけでなく、6月の徳山グランドチャンピオンで優出した。今年もPGIの大村BBCで優出、SG第1弾の戸田ボートレースクラシックで6号艇ながら準優勝と結果を残し年末のグランプリに向け、順調に賞金を加算している。

昨年徳山グランドチャンピオンでSG初優勝した磯部は、2年連続グランプリファイナリストとボートレース界を代表する選手にまで成長した。ここまでの優勝39回(4月12日現在)の内、蒲郡では最多の8回と調整を心得ている磯部だが、ここ最近は勝ち切るまでには至っておらず、当地優勝は2021年5月のこの竹島弁天杯までさかのぼる。それだけに、今回は勝ちにこだわって、6月の当地周年へとつなげていきたいところだろう。

柳沢一ももちろんV候補の1人。昨年の特別戦優出は1月の徳山GII MB大賞のみと実力を考えれば寂しい結果に終わった柳沢だが、12月の一般戦で優勝し当地では2018年以来、6年連続優勝を継続している。今年の当地初出走



だった2月のGI東海地区選手権では、予選敗退に終わっただけに、その悔しさも晴らしたい。

調整力があり、安定して実力を発揮するのは鈴木勝博。当地は2022年10月から2023年10月までの1年間で4連続優出した実績がある。また、河村了の当地実績もすごい。2019年4月から2022年9月まで当地の一般戦では11連続優出(1V)。昨年のこの竹島弁天杯では途中帰郷したが、その後も一般戦では連続優出(1V)と出場すればベスト6は外さない。他にも堅実なハンドルさばきで舟券に貢献するベテラン天野晶夫に佐藤大介、昨年1月の当地一般戦で優勝した永井源らも虎視眈々(こしたんたん)と優勝を狙う。

またエンジン出しには定評があるのは大須賀友に本多宏和。本多は昨年11月の期始めに福岡、蒲郡と立て続けにライニングを切り、前期勝率は4.62に終わってしまったが、この5月の新期か

ら気持ちも新たに挑んでくるだろう。若手でも4月の若松で今年初優勝した黒野元基、1月の常滑や3月の当地ルーキーシリーズで優勝している前田篤哉とA1級は計12人も参戦する。

A2級でも4月の三国で2年ぶりに優勝した伊藤誠二や現在、当地3連続優出中の古川誠之、花田和明、久田武、西川新太郎らベテラン勢も健在。さらに、昨年江戸川と浜名湖で2回優勝した前田聖文、当地で2Vの実績があり、スタート的確な池田雄祐、出足型に仕上げる吉島祥之、平野和明、岩永雅人、三浦洋次朗、中村泰平、上田健太らも勝ち上がってくるだけの実力を持ち合わせている。

B級でも今年1月の新春レースを制した丹下健に2年前のこの竹島弁天杯でデビュー初優勝した中野夢斗とツポにはまれば一気に頂点まで駆け上がってくる選手もあり、激戦必至の5日間になりそうだ。

その他出場予定選手

